

文化活動の状況

Ⅲ 文化活動の状況

ここでは、市民会館・公民館、図書館、体育館及び屋外体育施設を除く社会教育の諸活動を述べます。この分野には社会教育全般の事務と文化財関係、青少年健全育成関係の事務事業があります。

1 奨励・援助

市民が行う社会教育の活動に対して、要望に基づいて各種の援助を行いました。

(1) 社会教育関係団体の状況

分類	団 体 名	責 任 者	会員数	組織及び活動
少年 団 体	ボーイスカウト ガールスカウト 福生市連合育成会	森田 治男	303 人	ボーイスカウト福生第1団 ボーイスカウト福生第2団 ガールスカウト東京191団 ビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊、シニア隊、ローバー隊 訓練活動（キャンプ）奉仕活動等
成 人 団 体	福生市文化協会	小林 菊三	3,073 人	加盟団体120 市民文化祭、文化教室、発表会 文化団体の育成活動補助
	福生市公立小中学校 PTA連合会	幡垣 正生	4,314 人	加盟団体10 球技大会、音楽会、視察研修 「子ども110番の家」の推進 非行化防止パトロール
	福生市体育協会	井上 寅吉	4,330 人	加盟団体26 市民総合体育大会、都民体育大会 各種スポーツ大会

2 第35回市民文化祭

(1) 趣旨

ア 市内で行われている文化諸活動の成果の発表の場を作り、今後の発展を図る。

イ 未参加者の文化活動への参加、各種活動の育成を促す。

(2) 主催

福生市、福生市教育委員会、福生市文化協会

(3) 実行組織

実行委員会構成

- ア 文化協会役員
- イ 出展、出演団体の代表者
- ウ 教育委員会社会教育課、市民会館・公民館職員

(4) 期日

10月24日(日)・30日(土)・31日(日)・11月3日(水・祝)・6日(土)・7日(日)・13日(土)・14日(日)

(5) 場所

展示関係 市民会館、公民館、市民会館前庭、さくら会館、

演示関係 市民会館大・小ホール、公民館、さくら会館、福庵

(6) 運営方針

ア 同一種目については主管団体が処理する。

イ 個人及び団体、一般からの出展・出演については、すでに主管団体があるものはその団体が、新種目を行う団体はその団体が主管し、個人のものは教育委員会が主管する。

(7) 参加内容の限定

ア 市民の活動であること。

イ 市民を対象とした文化事業であること。

(8) 参加対象

全市民(在住、在学の個人及び団体)とし一人一点に限定

(9) 全般的事項

ア 文化祭実施要綱の決定

イ 開場式 11月6日(土) 午前10時～

市民会館小ホール

ウ 準備過程

(ア) 広報

a 公募 5月1日発行の広報ふっさ

申込締切 5月30日

b 日程内容の周知

広報 10月15日号

ポスター 10月初旬

c プログラム 3300部

(イ) 案内状 総合プログラムといっしょに実行委員会で送る。

主管団体毎の招待状は各団体で行う。

(ウ) 主管団体必要物品

a 指定様式に記入提出

b その他必要品

(エ) 役員、実行委員を委嘱する。

(オ) 委託料の交付 828,000円

(10) 実行委員会日程

第1回 6月10日(木) 午後7時30分 市民会館第4・5集会室
第2回 6月22日(火) 午後7時30分 市民会館第4・5集会室
第3回 7月 8日(木) 午後7時30分 市民会館第4・5集会室
第4回 9月24日(金) 午後7時30分 市民会館第4・5集会室
第5回 12月17日(金) 午後7時30分 市民会館第4・5集会室

(11) 実施内容

区 分	団 体	個 人	行 政	合 計
展 示	58件	7件	2件	67件
演 示	149件	2件	3件	154件
合 計	207件	9件	5件	221件

※ 期間中の延べ参加者数 3819人

3 成人式

趣旨 新たに社会の仲間入りをする成人者を祝い、励まし、成人者が改めて成人する意味、意義を確認しあう場とする。また今後、社会の担い手として、独立した主体者として生活していくための機会とする。

主催 福生市、福生市教育委員会

日時 平成17年1月10日 開式午後1時

場所 福生市民会館大ホール

実施内容 式典・開式、国歌斉唱、福生市の歌、主催者挨拶、祝辞、来賓紹介、主催者紹介、誓いの言葉、中学生当時の先生からのビデオレター、たる酒鏡割り、大地讃頌の合唱(福生吹奏楽団が演奏)

集い(実行委員による企画):立食パーティー、なつかしの給食コーナー

出席状況

区 分	男	女	合 計
対 象 者	337人	314人	651人
出 席 者	220人	218人	438人
出 席 率	65.3%	69.4%	67.3%

4 社会教育委員の活動

社会教育委員

社会教育委員制度は、社会教育法第15条に基づいて設置された市民参加の審議機関であり、当市では昭和37年以来、任期2年定数10名で構成されている。各委員は社会教育全般にわたり調査、研究、計画の立案及び教育委員会からの諮問に、市民の立場から教育長を通じて教育委員会に答申する。

会議等開催状況

開催日	場 所	会 議 名	内 容
平成16年 4月17日	東京都多摩 教育センタ ーホール	東京都市町村社会 教育委員連絡協議 会定期総会及び全 体研修会	平成15年度事業報告・収入支出決算報告 平成16年度事業計画・収入支出予算 〃 役員選出 演題 社会教育とは何か
4月28日	市民会館・ 公民館第3 集会室	社会教育委員の会 議	「協働で犯罪と非行のない福の生まれるまちづく り」の意見について 第13回ふっさ輝きフェスティバル実施計画 福生市新庁舎建設基本計画
5月20日	市役所3階 第1会議室	社会教育委員の会 議	「協働で犯罪と非行のない福の生まれるまちづく り」の意見について 平成16年度の青少年海外派遣事業について
6月24日	中央体育館 2階会議室	社会教育委員の会 議	「協働で犯罪と非行のない福の生まれるまちづく り」の意見について 社会教育団体に対する補助金の交付について 関東甲信越静社会教育研究大会・全国社会教育研 究大会について
7月2日	くにたち市 民総合体育 館会議室	市町村社会教育委 員連絡協議会拡大 役員会	平成16年度東京都市町村社会教育委員連絡協議 会ブロック研修会について他
8月12日	中央体育館 2階会議室	社会教育委員の会 議	「協働で犯罪と非行のない福の生まれるまちづく り」の意見まとめについて 東京都市町村社会教育委員連絡協議会「統一テー マ」について 子ども読書推進計画の策定について 海外派遣報告 ほか
9月25日	瑞穂ビュ ークスカ イホール	都市社連協第一ブ ロック研修会	テーマ 「学校・家庭・地域の教育力の再構築を 目指して」 ～東京都生涯学習審議会「中間まとめ」を中心に～
9月30日	田園会館会 議室	社会教育委員の会 議	「協働で犯罪と非行のない福の生まれるまちづく り」の意見まとめについて 東京都市町村社会教育委員連絡協議会「統一テー マ」について 第3中学校5時間目授業参観の実施 東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1ブロッ ク研修大会について
10月1日	国立市役所 第1会議室	市町村社会教育委 員連絡協議会拡大 役員会	東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会に ついて ほか

開催日	場 所	会 議 名	内 容
10月27日～29日	群馬県民会館	関東甲信越静社会教育研究大会	テーマ 求められた社会教育の原点から今を考える 分科会 「社会教育委員のあり方、生涯学習とまちづくり、自然理解と環境保全、市町村合併と社会教育、社会教育施設とその連携」
11月4日	市役所3階第1会議室	社会教育委員の会議	「協働で犯罪と非行のない福の生まれるまちづくり」の報告書について 平成16年度関東甲信越静社会教育研究大会参加報告について 東京都市町村社会教育委員連絡協議会「統一テーマ」の作成について
11月20日	くにたち市民芸術小ホール	市町村社会教育委員連絡協議会交流大会	第1部 式典 第2部 パネルディスカッション・意見交換 テーマ 「創ろう地域の生活・文化 ～青少年中高年みんなが参加して～」
12月16日	市役所3階第1会議室	社会教育委員の会議	東京都市町村社会教育委員連絡協議会「統一テーマ」の作成について 福生市生涯学習推進計画（案）について
17年1月21日	中央体育館2階会議室	社会教育委員の会議	東京都市町村社会教育委員連絡協議会の統一テーマについて
17年1月29日	東京都多摩教育センターホール	市町村社会教育委員連絡協議会全体研修会	講演「学校・家庭・地域が協働した地域づくりのために求められる役割とは」
2月18日	市民会館・公民館第1・第2集会室	社会教育委員の会議	平成17年度社会教育計画（案）についてほか

5 生涯学習について

従前の生涯学習推進計画の考え方を継続して一部に必要な修正を加え、各分野の施策を更に総合的に整備・充実するため、平成17年度～平成21年度を計画期間とする「《修正》福生市生涯学習推進計画」を策定した。当計画は、生涯学習という視点から、諸分野にまたがる各施策間の総合化を図る性格を持つもので、市民の生涯学習の重要性を認識し、生涯学習支援策の体系化を図り、関係部署及び機関と連携・協力、さらに市民の参加と協力により、各施策を総合的に整備・推進することを目的とする。

6 地域まなびあいボランティア登録制度について

学校が実施する教科学習及び体験学習等又は市内の団体等が実施する学習会及び諸行事等を支援できるボランティアを登録してもらい、派遣依頼があったときにボランティア情報を提供した。

登録件数 46件

内訳 趣味・生活15件 文化・芸術17件 体育・スポーツ4件 語学1件 環境・地域・まちづくり7件 その他2件

利用件数 5件

7 文化財保護事業

本市では、昭和48年に文化財保護条例を制定し、その後、昭和54年の改正によって文化財保護行政の充実と強化をはかってきた。そして平成3年4月1日には、市内に伝わるより多くの文化財を保護するため登録文化財制度の導入を行ない、文化財保護行政の推進をはかっている。その結果、平成16年度末では市登録文化財は60件となった。またこの市登録文化財の中から、特に貴重な文化財を市指定文化財として保護しており、平成16年度末では33件が市指定文化財となっている。

文化財保護行政の役割は、文化財を文化遺産として後世に伝えるという保存事業と文化財保護思想の普及、さらに市民が文化的向上に資するための資料として活用するという活用事業に分けることができる。これらの事業は、市民一人一人の保護意識が高揚して、はじめて成果のあがるものである。そのため、文化財保護の理解の推進と文化財の活用を目的として様々な学習の機会の設定に取り組み、実施した。また、日々進行する地域の開発・都市化とそれに伴う生活様式の変化による文化財の変容と消失が進むなかで、文化財総合調査を行い、所在の確認と記録の作成を行った。

市史の普及事業も文化財保護行政の施策として実施している。その内容は、平成7年度より市史編纂事業で作成した刊行物（市史本編・上下2巻、資料編・考古ほか10編及び市史研究誌・17号まで）、さらに市史編纂で収集した近世文書ほかの文献類、マイクロフィルム（179,650コマ）などの保存と管理、刊行物の頒布、情報提供等の業務等の実施である。平成16年度は管理業務、情報提供業務をすすめる一方、普及事業として「市史に関する学習会」、「史跡見学会」等を開催して市史の普及と活用を推進した。

郷土資料室は、文化財保護思想普及の場としての展示活動、文化財保管の場としての文化財の収集、そして収集した資料を情報として市民への提供等の活動を行っている。特に、収集した資料の保管を適正に行い、また、学校教育、社会教育への資料提供、さらに市民、研究者への情報の提供をより迅速に行えるようコンピューターによる資料管理を推進し、資料の活用として展示を開催した。

なお、平成16年度は特別展1回、企画展を4回、記念講演会を2回、展示関連講座及び見学会を各1回開催した。また、普及事業として無形民俗文化財記録映画（ビデオテープ30分）の放映を郷土資料室で行なった。

さらに、来室者のために、展示されていない収蔵資料でも画面で見ることができるよう、収蔵資料閲覧システムの利用に供した。

(1) 文化財保護審議会

文化財保護審議会は、市教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、並びにこれらの事項について市教育委員会に建議するために7人の

委員が委嘱されている。(任期 平成15年7月1日から平成17年6月30日まで)

会議の開催

平成16年7月17日(土)

ア 登録文化財候補について

イ 古文書等の寄託と今後の活用について

平成17年2月19日(土)

ア 福生市文化財保護条例の一部改正について

イ 古文書の調査・整理委託予算について

(2) 文化財保護事業の実施状況

ア 文化財総合調査事業の実施状況

古文書調査 — 古文書の整理及び分類

民俗調査 — 伝統的な衣生活調査・調査員 保坂和子氏・森田節子氏・山崎ヨシ江氏・浅井薫氏(地域の生活文化を考える会「ゆずりは」)

民具調査 — 郷土資料室収蔵の民具を調査・調査員 岡部悦子氏・萩原紀子氏・古関真理子氏(郷土資料室臨時職員)

イ 玉川上水に発生するホタルの研究委託

昭和46年度以来、玉川上水に自然発生するホタルの研究を、福生ホタル研究会に委託している。平成16年度も引き続き研究を委託した。

(3) 文化財保護の普及

ア 市史の普及・学習会

・体験講座 勾玉作り体験教室

平成16年8月21日(土)

・史跡見学会 歴史探訪さきたま古墳を訪ねて(埼玉県行田市)

平成16年11月10日(水)

・文化財講演会 「江戸の生活文化と多摩」

平成17年3月19日(土)

講師 北原進氏(福生市文化財保護審議会委員・立正大学名誉教授)

イ 古文書学習会

古文書の歴史、解読のための学習会を開催した。全8回

平成16年5月29日(土)、6月5日(土)、9月4日(土)、11日(土)、11月20日(土)、27日(土)、平成17年3月5日(土)、12日(土)

講師 高崎勇作氏(福生市文化財保護審議会会長)

ウ 小学生学習会・見学会

4月2日(金) 葛西臨海水族園に行こう

8月27日(金) 恐竜たちの世界を見に行こう(群馬県神流恐竜センター)

12月4日(土)、11日(土) 親子で百人一首(福庵)

(4) 郷土資料室の事業実施状況

ア 資料の収集(購入・寄贈)

購入—古書籍等	11件	11点
---------	-----	-----

寄贈—民俗・旧陸軍関係資料等	16件	231点
----------------	-----	------

イ 資料の消毒

郷土資料室内収蔵庫(第1、第2)内等の消毒を業者委託により、8月9日(月)に行った。消毒の概要は次のとおりである。

場所 第1収蔵庫(92.62 m²)、第2収蔵庫(28.20 m²)、北田園倉庫(127.52 m²)

対象資料及び目的 民俗、歴史、美術、自然資料の殺虫、殺菌、殺卵等

ウ 展示、学習会等の文化財保護普及事業

平成16年度は、常設展示のほかに特別展を1回、記念講演会を2回、企画展を3回開催した。また展示関連の講座・見学会をそれぞれ1回開催した。

(ア) 常設展示

「福生の成り立ちとひとびとの歩み」

市内から出土した縄文時代の土器、中世の埋蔵銭をはじめ、板碑などを展示し、福生の歴史を探った。

期 間 平成16年4月10日(土)から6月16日(水)

(イ) 特別展示

「ふっさトラベルヒストリー」

旅案内や道中日記など、江戸時代から昭和にかけての福生にまつわる「旅」について探った。

期 間 平成17年2月5日(土)から4月10日(日)

記念講演会 「資料に読む近世多摩のたび」 平成17年2月26日(土)

講 師 齋藤慎一 氏(青梅市文化財保護審議会委員)

(ウ) 企画展示

①「平和のための戦争資料展 一日露戦争開戦百年を振り返る—」

市民の方々から寄贈された日清・日露戦争関係資料を展示し、近代福生百年の歴史を振り返るとともに、戦時下の人々の暮らしから当時の様子と平和への歩みを探った。

期 間 平成16年6月26日(土)から9月26日(日)

見学会 「旧日立航空機株式会社(東大和市)」

平成16年8月14日(土)

学習会 「兵士から見た日露戦争」 平成17年8月14日(土)

講師 新井勝紘氏(福生市文化財保護審議会委員・専修大学教授)

②「きもの明治から昭和へ」

市郷土資料室では400点の「きもの」を所蔵しており、展示では明治から昭和にかけての地域にゆかりのある女性の「きもの」が日常着だった頃の時代の香りに触れ、失われつつある身近であった「きもの」文化を探った。

期 間 平成16年10月2日(土)から11月28日(日)

講座 「暮らしに生きる織と染め・見る・さわる・確かめる」

平成16年11月18日(木)、25日(木)

講師 保坂和子氏・森田節子氏・山崎ヨシ江氏・浅井薫氏

(地域の生活文化を考える会「ゆずりは」)

③「小正月のモノツクリ・ミキノクチとアーボヘーボ」

市内で製作されたミキノクチ、西多摩地方でその年の豊年祈願のため使用されたアーボヘーボ(粟穂・稗穂)などの郷土資料を展示し、福生や西多摩地方で行われていた農閑期の年中行事の文化を紹介した。

期 間 平成16年12月4日(土)から17年1月30日(日)

(エ) 体験講座・小学生ワークショップ

小学生を対象とした体験学習を月1回土曜日に開催している。また、学習に当たりボランティアの方の協力をいただいている。

区 分	開催日	体 験 学 習 の 内 容
第1回	4月17日	ほんものの土器や石器をさわろう
第2回	5月1日	竹を使って知恵の輪を作ろう
第3回	6月12日	竹てっぽうを作ろう
第4回	7月3日	七夕の竹飾りにつるす短ざくを染めよう
第5回	8月21日	親子勾玉作り体験教室
第6回	9月18日	千代紙でお財布を作ろう
第7回	10月16日	昔の火おこしの道具を使って火をおこそう
第8回	11月13日	やじろべいを作ろう
第9回	12月4日	体験! 輪飾り作り・福生の藁でお正月飾りを作ろう
第10回	1月15日	親子でメエダマ(繭玉)を作ろう
第11回	2月19日	ひな祭りの祝い膳に使うはし袋を作ろう
第12回	3月19日	「とんだりはねたり」を作ろう

エ 出版物

文化財総合調査報告書第32集（福生の民俗―民具Ⅲ―桶屋の道具）A4判、
107頁、500部

郷土資料室年報「第24号」 A4判、41頁、500部

特別展示資料解説書「ふっさトラベルヒストリー」 A4判、31頁、500部

（ア）市民、団体、研究者等への情報提供、援助、奨励

文化財の保存と活用に関わる学習、研究等を行っている市民、団体及び研究者、
また文化財に関する情報を必要とする個人、団体等への情報提供等を行った。

（イ）多摩郷土誌フェアの参加

多摩地域の各市町村が発刊している郷土誌関係の刊行物を一堂に展示して、紹介
と普及を図ることを目的として開催するもので、今回で17回を数えた。（主催は
東京都市社会教育課長会・文化財部会）

期 間 平成17年1月28日（金）から30日（日）まで

会 場 立川パークアベニュー3階 オリオン書房ノルテ店（立川市）

（ウ）その他

大正時代の自動販売機を利用し、小学生を対象に郷土資料室内に展示してある民
具等を探し出すというクイズを行っている。これが非常に人気を得て1日平均20
人の人がクイズをおこなっている。

8 青少年健全育成

青少年が社会の一員として愛され、良い環境の中で心身共に健やかに成長することを目指し、好ましくない環境の浄化に努めると共に諸施策の推進を図っていく。

(1) 青少年問題協議会

青少年問題協議会は、市長の付属機関であり、青少年の健全育成に関する総合的施策の樹立について、調査審議し関係行政機関の相互連絡調整及び意見等を求める機関である。

委員数26人（会長含む）

日 時	会 議 内 容
7月7日 午前10時から	1 平成16年度福生市青少年健全育成夏季対策事業（案）について 2 平成16年度福生市善行少年表彰について 3 「家庭の日」図画・作文の実施について 4 福生市青少年の意見発表大会の実施について 5 子ども議会（教育委員会版）の実施について 6 関係機関からの報告、情報交換
17年2月15日 午後3時から	1 平成17年度福生市青少年健全育成事業計画（案）について 2 関係機関からの報告、情報交換

(2) 青少年育成地区委員長会

地域社会にあつて、青少年の健全育成を図るため青少年問題協議会において調整した施策に協力し、地域の実情に応じた事業を実施し、地区委員会相互が連絡・協力して社会環境の浄化を図っていく。

開催日	会議名	内 容
4月7日	理事会	第13回ふっさ輝きフェスティバル準備、活動報告、活動計画 他
4月14日	地区委員長会	〃
4月21日	理事会	〃
4月28日	地区委員長会	〃
5月6日	理事会	〃
5月12日	地区委員長会	〃
5月15日		第13回ふっさ輝きフェスティバル前日準備
5月16日		第13回ふっさ輝きフェスティバル(多摩川中央公園)【雨天中止】
5月26日	理事会	役員体制について 他
6月5日	地区委員長会	新旧地区委員長歓送迎会
6月16日	地区委員長会	フェスティバルまとめと反省、環境浄化運動、夜間一斉パトロール 他
7月7日	理事会	環境浄化運動、夜間一斉パトロール、懇談会について 他
7月14日	地区委員長会	〃
8月18日	地区委員長会	懇談会、環境浄化運動、夜間一斉パトロール、視察研修について 他
8月28日		夜間一斉パトロール(市内全域)
9月8日	理事会	夜間一斉パトロール報告、軽スポーツ&とん汁会準備、環境浄化運動 他
9月15日	地区委員長会	〃
9月29日	地区委員長会	〃
10月3日		福祉まつり(7名参加協力)
10月13日	理事会	視察研修、第12回軽スポーツ&とん汁会準備、環境浄化運動 他
10月19日	視察研修	児童養護施設「至誠学園」(立川市)
10月27日	地区委員長会	第12回軽スポーツ&とん汁会準備、商店街まつり準備、環境浄化運動 他
11月10日	地区委員長会	〃
11月17日	理事会	〃
11月20日		第12回軽スポーツ&とん汁会前日準備
11月21日		第12回軽スポーツ&とん汁会(多摩川中央公園)
11月28日		史上最大!商店街まつり(福生駅前通り)
12月8日	地区委員長会	軽スポーツ&とん汁会まとめと反省、成人式 他
12月15日	理事会	環境浄化運動、成人式、講演会 他
1月10日		成人式出席、祝い酒コーナーの実施、新年会
1月22日	講演会	「心に翼がはえるまで」 講師 加藤 宣彦氏
2月2日	理事会	成人式のまとめと反省、討論会、来年度事業計画 他
2月9日	地区委員長会	〃
3月2日	理事会	第14回ふっさ輝きフェスティバル準備、討論会、補助金事務手続 他
3月9日	地区委員長会	〃
3月12日	討論会	「フリートーク!」(福生第三中学校)

(3) 青少年育成地区委員会実績

地 区 名	委 員 数	児童生徒数	主 な 活 動	補助金額 (円)
熊 川 住 宅	11	51	ラジオ体操、もちつき大会ほか	44,170
南	14	74	夏祭り、ふれあい広場ほか	48,940
内 出	25	115	ミニ運動会、もちつき大会ほか	57,500
武 蔵 野	39	129	ラジオ体操、もちつき大会ほか	60,430
福 東	25	220	資源回収、もちつき大会ほか	79,430
南 田 園 一 丁 目	21	118	夏まつり、キャンプほか	58,130
鍋 一	14	148	夏まつり、もちつき大会ほか	64,390
鍋 二	32	267	歩け歩け大会、もちつき大会ほか	89,240
富 士 見 台	35	152	キャンプ、もちつき大会ほか	65,230
福 栄	19	142	ホテルまつり参加、キャンプほか	63,140
熊 牛	45	275	ホテル祭り絵画展、バス旅行ほか	90,910
福 生 団 地	5	149	桜まつり参加、もちつき大会ほか	64,600
南 田 園 二 丁 目	12	100	ラジオ体操、もちつき大会ほか	54,370
南 田 園 三 丁 目	5	117	もちつき大会、子ども会歓送迎会ほか	57,920
牛 一	11	104	盆踊り、ラジオ体操ほか	55,210
牛 二	32	200	ラジオ体操、資源回収ほか	75,250
原 ケ 谷 戸	29	284	夏まつり、資源回収ほか	92,790
志 茂 一	17	248	盆踊り、どんど焼ほか	85,270
志 茂 二	15	153	夏まつり、子ども会クリスマス会ほか	65,440
本 町 一	9	59	祭礼・盆踊り、もちつき大会ほか	45,840
本 町 二	13	19	祭礼・盆踊り、もちつき大会ほか	37,490
本 町 三	4	17	祭礼・盆踊り、もちつき大会ほか	37,070
中 央	4	27	バーベキュー、親子運動会ほか	39,160
本 町 六	13	46	祭礼・金魚すくい、もちつき大会ほか	43,130
本 町 七	25	231	祭礼・盆踊り、ボーリング大会ほか	81,720
本 町 八 第 一	38	332	祭礼・盆踊り、子ども会歓送迎会ほか	102,810
本 町 八 第 二	19	307	子ども会歓送迎会、ボーリング大会ほか	97,590
武蔵野台一丁目	41	363	川遊び、いもほり大会ほか	109,280
加 美 平 住 宅	9	119	青空コンサート、ラジオ体操ほか	58,340
永 田	41	193	キャンプ、もちつき大会ほか	73,790
長 沢	17	186	親子運動会、資源回収ほか	72,330
加 美 一	7	38	ラジオ体操、どんど焼きほか	41,460
加 美 二	30	312	ラジオ体操、どんど焼きほか	98,630
合 計	676	5,295		2,211,000

(4) 平成16年度青少年対策事業

ア 善行少年表彰

福生市善行少年表彰実施要綱に基づき（第一条 少年でその行為が他の模範となると認められるものを表彰し、広く少年の公德心の高揚と、より良き社会環境を作り、少年の健全な育成を図ることを目的とする。）個人3人に対し表彰を行った。

表彰を受けた、吉野 寛生さん（福生二中2年）、森田 智彦さん（東海大学）は、福生消防少年団でのリーダーとしての活動が、藤森 美夏さん（福生三小4年）は、個人生活の徳行として表彰の事由となった。

イ 「家庭の日」 図画・作文募集

「家庭の日」に対する関心を高め、家庭の大切さを訴えるため、市内の小中学生を対象に図画・作文を募集した。入選作品についてはプチギャラリーに展示した。

募集期間 平成16年7月から9月

応募者数 図画 = 417点 作文 3点

入選者	図画	一席	笛 木 里 夏	福生第六小学校4年
		二席	磯 部 愛 香	福生第二小学校4年
		二席	飯 田 有 果	福生第三小学校4年
		佳作	24点	

作文 入選作品 なし

ウ 子ども議会（教育委員会版）の実施

市内各小学校の児童の代表に自分の住んでいる街や学校に対する希望や意見を発言してもらう場として、第4回子ども議会（教育委員会版）を実施した。

日 時 平成16年10月16日（土）午前9時から

場 所 市議会議場

参加児童 21名

エ 青少年の海外派遣

中学生を海外に派遣し、その国の歴史を学び、文化及び風土に直接接し、人々と交流することによって、相互理解を深め、将来国際的な視野に立って活躍できる人材の育成を図ることを目的に実施した。

応募状況

学 校 名	男 子	女 子	計
福生第一中学校	1	6	7
福生第二中学校	2	3	5
福生第三中学校	4	4	8
私 立 中 学 校	3	3	6
計	10	16	26

派遣者（男子3名・女子9名）

氏 名	学 校	学 年
加 藤 文 子	福生第一中学校	2
澁 谷 菜 穂	福生第一中学校	2
堀 越 万友里	福生第一中学校	2
草 薙 薫	福生第一中学校	3
田 村 香菜子	福生第一中学校	3
白 岩 佐央理	福生第二中学校	2
村 木 岳 人	福生第三中学校	2
土 屋 実伽子	福生第三中学校	2
長 崎 美 友	福生第三中学校	2
有 水 俊 介	福生第三中学校	3
山 西 洸 太	桐朋中学校	3
森 田 友 子	顕明館中学校	3

派遣日程・場所 平成16年7月21日（水）～8月3日（火）14日間

アメリカ合衆国カリフォルニア州・ユタ州・アリゾナ州・ネバダ州

帰国報告会 平成16年8月11日（水）午後2時から

商工会館3階302会議室

オ 第11回福生市青少年の意見発表大会

中学生・高校生が日常生活を通じて考えていること、体験などを自由に発表することにより、自立心、創造性、社会性を育てる機会とするとともに、広く一般市民が中学生・高校生の意識や行動に対する理解を深め、青少年健全育成の充実に資することを目的に実施した。

日 時 平成16年11月6日（土）午後2時から

場 所 市民会館小ホール

発 表 者 市内在住中学生・在学高校生15名

発表主題 傷害者とは？、阻止できるものを阻止する、日本文化の危機、私達の町、福生、海外派遣を通して学んだ事、個性、世界中の子供たち、言われて嫌なこと、ファッションについて、一生懸命頑張ること、キレない自分になるには、自然と共生する暮らしを目指して、“争う”について、新しい自分になるため

に、誰もが不便な思いをしない町づくりを

主 催 福生市青少年問題協議会・福生市教育委員会

カ 青少年育成講演会

日 時 平成17年1月22日(土) 午後2時から

会 場 さくら会館3階ホール

テ ー マ 「心に翼が生えるまで」

講 師 武蔵国際総合学園 東京校校長

加 藤 宣 彦 氏

参 加 者 60人

キ 青少年育成討論会

日 時 平成17年3月12日(土) 午後2時から

会 場 福生第三中学校教室

形 式 フリートーク

内 容 中学生と大人で日頃感じていることを話し合う

参 加 者 中学生15人 大人27人

ク 青少協だよりの発行

青少年健全育成のための事業のPR・報告、その他各種の情報提供を行うため、年3回発行した。

ケ 青少年健全育成PR用品の配布

袋に「毎日きちんとあいさつしよう」を印刷し、中に超高輝度反射サイクルリフレクター(自転車用反射板)1組を各地区委員会を通じて配布した。

コ 第13回ふっさ輝きフェスティバル

日 時 平成16年5月16日(日)【雨天中止】

サ 第12回軽スポーツ&とん汁会

「家庭の日」推進・拡大を目指し、各地区委員会の協力のもと実施した。

日 時 平成16年11月21日(日) 午前10時から午後2時

場 所 多摩川中央公園

内 容 軽スポーツ(ピッチングボール、パターゴルフ、遠投、ボーリング、バスケ

ットボール、なわとび、輪なげ、パズル、キックターゲット)
体験コーナー (べいごま、ペタンク、つなひき、らく書コーナー、竹馬、け
ん玉&フラフープ、バウンドテニス、ティーボール野球)
とん汁

参加者 約3,000名

主 催 福生市青少年育成地区委員長会

シ 視察研修

各地区委員長や関係者が見識を深め、非行防止、青少年の健全育成を目指し、視察研修を実施した。

日 時 平成16年10月19日 (火)

場 所 「至誠学園」立川市

参加者 22人

ス その他の事業

○ キャンプ用品の貸出

○ 「家庭の日」推進事業

○ 夜間一斉パトロール (8月28日実施)

○ 環境浄化運動

9 集会施設の利用状況

(1) 扶桑会館利用状況

月	区分	集 会 室		和 室		小 会 議 室		保 育 室		合 計			
		申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	使 用 料 件数	金額 (円)
4		53	1,017	34	397	28	184	34	334	149	1,932	44	54,900
5		54	931	25	309	21	195	27	292	127	1,727	55	63,000
6		60	920	28	398	28	247	31	281	147	1,846	37	42,600
7		58	825	33	499	18	136	30	307	139	1,767	34	37,000
8		54	764	26	384	16	204	21	313	117	1,665	32	36,600
9		52	754	33	439	23	211	28	296	136	1,700	40	43,900
10		53	615	35	427	24	225	26	283	138	1,550	43	56,200
11		57	695	30	411	27	297	24	339	138	1,742	39	52,500
12		42	652	24	444	16	154	24	303	106	1,553	23	24,200
17年1		46	624	22	263	15	100	22	313	105	1,300	42	47,300
2		48	699	36	341	17	128	25	236	126	1,404	44	45,300
3		61	827	38	441	20	196	36	364	155	1,828	51	59,000
合計		638	9,323	364	4,753	253	2,277	328	3,661	1,583	20,014	484	562,500

前年度合計	616	11,974	374	5,024	271	2,686	369	4,247	1,630	23,931	521	750,700
-------	-----	--------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-------	--------	-----	---------

(2) かえで会館利用状況

月	区分	集 会 室		和 室		会 議 室		合 計			
		申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	使 用 料 件数	金額 (円)
4		26	310	42	329	19	151	87	790	23	17,400
5		25	156	37	248	16	117	78	521	32	24,600
6		30	184	39	321	19	93	88	598	30	22,500
7		20	325	33	391	17	243	70	959	8	7,200
8		15	175	25	259	11	119	51	553	21	18,000
9		17	173	32	287	13	125	62	585	21	15,000
10		20	171	35	316	13	103	68	590	17	11,100
11		24	261	28	226	18	242	70	729	19	18,900
12		26	300	27	274	16	149	69	723	11	8,400
17年1		20	139	22	211	11	87	53	437	27	16,800
2		22	161	30	277	16	107	68	545	26	23,400
3		18	185	40	357	13	133	71	675	15	11,400
合計		263	2,540	390	3,496	182	1,669	835	7,705	250	194,700

前年度合計	347	3,542	409	3,705	253	2,268	1,009	9,515	260	247,500
-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-------	-------	-----	---------

10 展示施設の利用状況

市民文化の向上を図るため、広く市民の方に利用されるよう努めた。

(1) プチギャラリー利用状況

(建築延床面積 679.45 m²)

区分 月	第一展示室		第二展示室		第三展示室		合 計			使 用 料 《円》
	利用 件数	利用 日数 (日)	利用 件数	利用 日数 (日)	利用 件数	利用 日数 (日)	延利用 件 数	延利用 日 数 (日)	入 場 者 数 (人)	
4	6	25	4	6	9	9	19	40	2,413	165,000
5	6	25	3	8	7	10	16	43	3,118	205,000
6	5	26	3	5	8	11	16	42	3,182	180,000
7	7	27	4	12	6	9	17	48	2,447	100,000
8	7	25	3	10	5	12	15	47	2,885	140,000
9	6	21	1	1	5	5	12	27	2,164	165,000
10	8	28	1	3	4	4	13	35	2,752	155,000
11	6	21	5	15	5	5	16	41	2,758	200,000
12	4	24	2	16	4	4	10	44	2,740	80,000
17年1	6	17	1	3	6	6	13	26	1,326	165,000
2	5	17	3	9	9	10	17	36	1,832	135,000
3	5	25	2	10	11	11	18	46	2,570	300,000
合計	71	281	32	98	79	96	182	475	30,187	1,990,000

前年度 合 計	77	282	31	103	89	109	197	494	27,698	2,045,000
------------	----	-----	----	-----	----	-----	-----	-----	--------	-----------

(2) 展示内容

(単位：件)

内 容	件 数	内 容	件 数
絵 画	25	陶 芸	2
写 真	5	さ つ き	2
手 芸	5	切 り 絵	2
書 道	4	そ の 他	29
美 術 工 芸	3		